

## 一般社団法人日本人間工学会第 27 回理事会 議事録

1. 開催日時：平成 26 年 9 月 16 日（火） 15：00～17：30
2. 開催場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館 2F 122 会議室
3. 出席者： <敬称略>
  - ・理事会構成員(26 名・定足数 14 名以上)
  - (理事)：青木和夫(理事長・学術)，徳田哲男(副理事長・企画)，榎原毅(広報)，大久保堯夫，大倉元宏(財務)，大須賀美恵子(編集)，小谷賢太郎(国際)，斉藤進(表彰・子供の ICT 活用委員会)，酒井一博(役員選出に関する検討委員会)，三林洋介，芳賀繁(安全人間工学委員会)，堀江良典(総務)，三宅晋司(財務)，矢口博之，横山清子(学術)，吉武良治(人間工学専門家認定機構長・第 56 回大会長) [16 名]
  - (理事兼支部長)：横山真太郎(北海道)，本多薫(東北・総務)，川野常夫(関西・第 55 回大会長)，和田親宗(九州・沖縄) [4 名] [計：20 名]
  - (欠席者)：石田敏郎，福田康明，吉村健志，阿久津正大(関東)，斎藤真(東海)，岡久雄(中国・四国)
  - ・監事：赤松幹之，鈴木玲子
  - ・オブザーバー：横井孝志
  - ・事務局：栗田紀子，米倉裕美

### 4. 議事概要

定足数 14 名を超える 20 名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後，定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

大須賀美恵子理事は，他の理事会参加者と意見交換が可能なネット会議システムによる出席であった。

#### 【審議事項】

##### (1) 第 1 号議案 平成 26 年度優秀研究発表奨励賞の審査結果について（表彰）

矢口表彰副委員長より，平成 26 年度優秀研究発表奨励賞の審査結果の説明があり，審議を経て最優秀賞 1 名，優秀賞 4 名の受賞が承認された。また，同点が複数人いた場合の選考方法について質問があり，同点の場合には受賞者数を増やすことを確認した。

##### (2) 第 2 号議案 公開講座について

徳田副理事長兼企画担当より，2014 年 10 月 26 日に公開講座を埼玉県立大学保健医療福祉科学学会と共催することが提案され，審議を経て承認された。現在 12 ある研究部会に公開講座の開催を依頼することが提案され，審議を経て承認された。各部会に対して，公開講座の開催に関するアンケートを送り，10 月中旬までに返信を求めることとした。また，ISO の規格に関する公開講座や講習会の開催について検討してもらいたいとの要望が出された。

##### (3) 第 3 号議案 2016 年の第 57 回大会の開催地について

青木理事長より，第 57 回大会の開催地について関東以外で開催したい旨説明がなされ，次回の理事会で決定したいとの提案があり，審議を経て承認された。

#### 【報告事項】

##### (1) 総務報告

###### (1-1) 一般社団法人日本人間工学会第 25 回理事会議事録，平成 26 年定時社員総会議事録，第 26 回理事会議事録

堀江総務理事より，メール審議を経て第 25 回理事会議事録が確定した旨，報告があった。平成 26 年定時社員総会議事録及び第 26 回理事会議事録は法務局提出済みである旨，報告があった。

###### (1-2) 会勢報告（8 月末）

堀江総務理事より，平成 26 年 8 月末の会員数 1,600 名，賛助会員 31 社 32 口との報告があ

った。

(1-3) メールによる審議および報告事項の結果について

堀江総務理事より、平成 27 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び若手科学者賞受賞候補者の推薦については、推薦者なしとの報告があった。また、論文の利用申請について 1 件の転載を許可した旨、報告があった。

(1-4) 学会誌郵送代金・印刷費の検討について

堀江総務理事より、経費削減のため学会誌の配送を郵便からメール便へ変更すること、学会誌の発行費を削減するために表紙の紙質の変更を検討している旨、報告があった。なお、学会誌発行費・配布費の見直しは、50 周年記念企画の特集による学会誌の収支バランスの悪化（依頼原稿のため掲載料収入がない）がきっかけになっており、50 周年記念事業費として具体的な支出科目・方法などについて総務・財務で検討し、次回の理事会で提案したい旨、報告があった。

(2) 財務報告

(2-1) 平成 26 年 8 月度収支決算報告について

三宅財務理事より、平成 26 年 8 月度収支については、ほぼ平年通りの状況である旨、報告があった。但し、学会誌での学会設立 50 周年記念の企画のため、掲載料等の収入が減っているとの指摘がなされた。

(2-2) 複数年会費未納者について

堀江総務理事より、複数年会費未納者が 23 名いる旨、報告された。9 月末までに会費が納入されない場合は退会とすることが、審議を経て承認された。

(3) 第 55 回大会（学会設立 50 周年記念大会）報告

川野第 55 回大会長より、大会への協力に対して謝辞が述べられた。大会参加者が 506 名、演題数 210 演題となり、盛況のうちに閉会した旨、報告があった。

(4) 第 56 回大会準備状況

吉武第 56 回大会長より、準備委員会を起ち上げた旨、報告があった。

(5) 担当・委員会報告

(5-1) 広報委員会

榎原委員長より、セキュリティ強化のための HTTPS 化の完了、人間工学博物館構想（50 周年記念企画）を検討した旨、報告があった。また、プッシュ型広報の展開として、メールマガジンによる情報発信を 9 月末から運用したいとの提案があり、審議を経て承認された。なお、メールアドレスを登録していない会員に対しては、学会誌で広報したい旨、説明があった。

(5-2) 編集委員会

大須賀委員長より、学会誌「人間工学」の発行状況と次号の進捗状況、JIS 電子投稿システムの運用を 2014 年 10 月末頃より開始したいこと、クイックレビュー 2014 の申込件数は 20 件、うち投稿は 8 件であったこと、連載特集企画の内容について報告があった。また、執筆要領案の提示と説明（査読基準の明示、著者名を開示して査読する方式（シングルブラインド方式）への変更、著者情報を論文内に掲載する等）があった。シングルブラインド方式採用理由の文言へのコメントがあり、これを修正した後に公知にすることになった。

(5-3) 国際協力委員会

小谷委員長より、2021 年 IEA 大会の開催候補地について、依頼情報が届いている旨、報告があり、次回理事会で検討することとなった。

(5-4) ISO/TC159 国内対策委員会

横井委員長より、METI 予算により国際会議出席旅費支援について、支援対象 4 件の報告があった。また、平成 26 年度 JIS 見直し調査について、ISO と整合させるために改定が必要で

ある旨、報告があった。

(5-5) 人間工学専門家認定機構

吉武機構長より、資格認定試験の実施と専門資格登録者等について報告があった。また、2014年度CPEセミナー（2014年10月31日）とシンポジウム（AHFE2014）の開催、会報の発行について報告があった。

(5-6) 小中学校におけるICT機器活用の人間工学ガイドライン検討委員会

斉藤委員長より、第1回および第2回の検討委員会について報告があった。

(5-7) 役員選出に関する検討委員会

酒井委員長より、学会の役員選出方法に関する検討の中間報告があった。理事会候補者推薦委員会（仮）の起ち上げと電子投票を採用する案が説明された。さらに検討し、次回理事会で成案を提出したい旨が述べられた。

(6) 支部報告

(6-1) 北海道支部

横山支部長より、支部役員会を9月5日に開催、2014年度支部総会・大会を11月29日に北翔大学にて佐藤克之大会長のもと開催する旨、報告があった。

(6-2) 東北支部

本多支部長より、支部役員会、支部研究会を9月27日に東北大学で開催する旨、報告があった。

(6-3) 関東支部

三林理事より、支部委員会を7月21日に開催、2014年度支部大会を12月6、7日に早稲田大学にて加藤麻樹大会長のもと開催する旨、報告があった。

(6-4) 東海支部

榎原理事より、支部委員会を9月27日に開催予定、2014年度支部大会を11月1日に愛知工業大学にて小林正大会長のもと開催する旨、報告があった。

(6-5) 関西支部

川野支部長より、2014年度支部大会を12月13日に岡山県立大学にて前田節雄大会長（関西支部）・西山修二大会長（中国・四国支部）のもと中国・四国支部と合同で開催する旨、報告があった。

(6-6) 九州・沖縄支部

和田支部長より、2014年度支部大会を10月19、20日に菊南温泉にて電子情報通信学会・福祉情報工学研究会との共催で開催する旨、報告があった。

(7) 協賛等の依頼

芳賀理事より、2014年11月29日開催の「日本機械学会連続講座」を協賛したいとの提案があった。堀江総務理事より、合計20件の依頼について協賛する旨、報告があり、承認された。

(8) その他

青木理事長より、永年にわたり学会活動に貢献された栄久庵憲司先生が第23回コンパソ・ドーロ賞において、国際功労賞を授与され、授賞式には吉武理事が出席した旨、報告があった。

(9) 閉会

以上の議事を終え、17時30分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

平成26年9月16日

代表理事

青木和夫®

監 事 赤 松 幹 之<sup>①</sup>

監 事 鈴 木 玲 子<sup>②</sup>